

入院のご案内

月 日 午前・午後 時 分頃

入退院受付までおいでください。

入院予定日は変更になることがあります。変更の場合はご連絡いたします。
入院予定日が未定の方は、決まり次第ご連絡いたします。



聖マリアナ医科大学横浜市西部病院

〒241-0811 横浜市旭区矢指町1197-1 電話045-366-1111(代表)

URL <https://seibu.marianna-u.ac.jp/>



—日本医療機能評価機構認定病院—
—地域医療支援病院—

病院の理念 病院の基本方針

当院では、病院の理念、基本方針をもとに日常業務に取り組んでおります。
理念・基本方針に反する行為や態度が私達職員にあると思われた時は、
ご遠慮なくお知らせください。

理念

「生命の尊厳」を重んじ、常に病める人の声に耳を傾け、癒すこと

《Motto》 Love of others Life of dignity Light of healing
(人類愛) (生命の尊厳) (癒しの光)

基本方針

1. 患者さまを中心として、質の高いかつ安全な医療を提供します。
2. 地域中核病院として、他の関係機関との連携を促進し、地域のみなさまの健康と福祉の向上に貢献します。
3. 救命救急センター・周産期センターを中心に、救急医療および災害医療の拠点としての役割を果たします。
4. 医科大学病院として教育ならびに研究を推進し、人間性豊かな人材の育成に努めます。
5. 全職員は、医療の「安全性、公平・公正性および透明性」をもって職務を遂行します。
6. 全職員は、常に業務の改善意識を持ち経営の健全化に努めます。

患者さまの権利と責務について

〈権利に関する事項〉

1. 本院では、みなさまが平等に、適切な医療を受けることができます。
2. 現在の病気の状態、治療内容および治療の見通しについて十分な情報と説明を納得するまで受けることができます。
3. 医師から十分な情報提供と説明を受けたうえで、診断・治療方針を自らの意思で決めることができます。
4. 他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
5. 診療に関する記録は開示を受けることができます。
6. 本院は、大学病院であり教育・実習が行われ、また研究的治療が行われる場合もありますが、その対象となることを断ることができます。
7. 自らの意思に反する医療の提供および教育・研究への協力を拒否した場合でも、何ら不利益を被ることはありません。
8. 本院における診療情報は保護され、プライバシーは尊重されます。

〈責務に関する事項〉

1. 適切な医療を受けるため、自らの健康状態等、必要とされる情報を可能な限り正確に医療提供者に伝える責務があります。
2. 医師から十分な情報提供と説明を受けたうえで、診断・治療方針の決定について、自らの意思を明らかにする責務があります。
3. すべての患者さまが適切な医療を受けるため、患者さま相互のよりよい治療・療養環境に配慮する責務があります。

こどもの患者さまの権利に関する事項

あなたは、いつでもひとりの人間として大切にされ、あなたの成長や発達のこと（大人へと育っていくこと）をどのようなときにも一番に考えた医療（病気を治してもらふこと等）を受けることができます。この病院では、このような考え方でつくった「こども患者憲章」（あなたのために、病院の人やあなたのご家族、そしてあなた自身も守らなければならない決まりごと）を守り、あなたを助けていきます。

「こども患者憲章」

1. あなたは、どのような病気にかかったときでも、ほかの人と同じようによい医療を受けることができます。
2. あなたは、どのようなときでも、ひとりの人間として大切にされ、病院の人たちやご家族と力を合わせながら医療を受けることができます。
3. あなたは、病気のことや病気を治していく方法を、あなたがわかることばや物などを使って、病院の人に教えてもらうことができます。
4. あなたは、病気のことや病気を治す方法について、十分な説明を受けたうえで、自分の考えや気持ちを病院の人やご家族に伝えることができます。
5. あなたは、わからないこと、心配なことや不安なことがあるときには、ご家族や病院の人たちに聞いたり、話したりすることができます。
6. あなたが話したことや、あなたの病気について知られたくないことは、誰にも話しません。
7. あなたは、入院していても、勉強したり、遊んだりすることができます。
8. あなたは、病気の治し方や薬が効くかどうかなどの研究への協力を頼まれたときには、十分な説明を受けて、協力するかどうかを自分で決めることができます。やめたくなれば、いつでもそれをやめることができます。決めるときに、わからないことや不安なことがあれば、ご家族や病院の人に聞いたり、話したりすることができます。
9. あなたは病気がよくなるように、あなたのからだや気持ちのことをできるだけわしく病院の人に伝えるようにしてください。
10. あなたとみんなが気持ちよく過ごすために、病院のやくそくを守ってください。

患者さまおよびご来院の皆さまへ

患者さまの安全を守り、スムーズな診療を実施するために、次のことについてご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 患者さまの健康状態について、正確な情報を病院にお伝えください。
2. 当院は「地域医療支援病院」として地域医療機関との連携を密に行い、患者さまの病状により、地域の医療機関への転院を積極的に行っております。ご理解とご協力をお願いします。
3. 転院に際しては、原則として救急車の使用はできません。必要な方は民間救急サービスのご利用をお願いします。
4. 災害・事故等で救急搬送された場合で、警察等から照会があった時は、必要に応じて回答することがあります。予めご了承ください。
5. 未成年の方は、緊急時を除いて、なるべく保護者の方と来院をお願いします。
6. 当院の敷地内においては、以下のことについて制限・禁止させていただいております。病院職員の注意がありましたら、速やかに指示に従ってください。
 - ・ 大声を出すことや暴言、暴力、座り込み、セクシュアルハラスメントなどの迷惑行為
 - ・ 許可なく物品の販売、パンフレットなどの配布・掲示、撮影、演説および寄付などの依頼・勧誘を行うこと
 - ・ 銃器、刃物、火薬、揮発物などの危険物を持ち込むこと
 - ・ 動物を同伴すること（身体障害者補助犬を除く）
 - ・ 飲酒、喫煙
 - ・ 禁止場所での携帯電話の使用
 - ・ その他、病院の秩序を乱すこと

なお、上記のような診療を阻害するような迷惑行為などがあった場合、患者・家族の意思に関わらず退去していただき、「診療のお断り」や「所轄警察への届出・通報」等しかるべき措置を講じることがあります。

他の方の迷惑になる行為は厳に慎んでいただくようお願いします。

入院患者さまへのお願い

当院は、急性期の治療を実践する医療機関です。

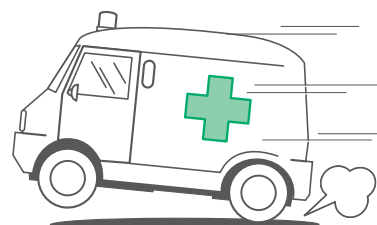
そのため、当院のスタッフ数、施設、設備などは、急性期治療を行うことを目的とした基準に合わせております。

また、当院は救命救急センターを設置し、脳卒中、頭部外傷などの脳疾患および心筋梗塞、大動脈解離などの心血管疾患といった、発症後数十分の治療が生死を分けることがある病気を扱っており、常に一定の割合でこのような患者さまのベッドを準備しておく必要がございます。

このような事情により、急性期の治療を終え比較的症状の安定した患者さまには、症状に応じてご自宅への退院やリハビリ病院などへの転院をお願いすることをご了承ください。

以上の主旨にご理解を賜り、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、当院では患者支援センターに看護師並びにソーシャルワーカーを配置し、さまざまなお手伝いをいたしております。入院前から退院・転院を見据えたお話を患者さま、ご家族さまにさせていただきます、安心して地域で生活できるよう支援しております。



当院は厚生労働省指定の基幹型臨床研修病院です

当院では、指導医の監督のもとに研修医（医師免許を取得した1年目、2年目の医師）が外来・病棟で診察を行っております。

日本の未来を担う医師を養成するために、皆様のご理解とご協力をお願いします。

医学生・薬学生・看護学生等の医療参加について

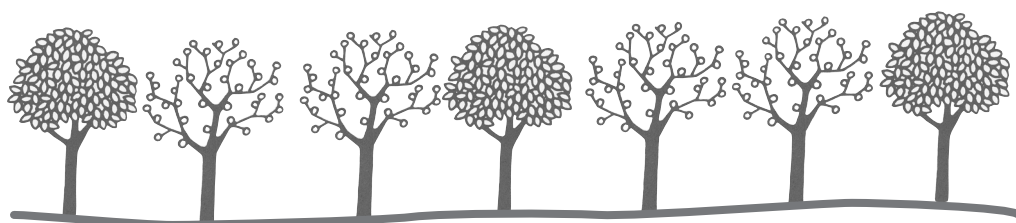
当院は、医科大学・薬科大学・看護大学などの医療に携わる学生の教育実習機関となっています。指導者の監督の下、学生や看護学生が患者さまと接し、診察や処置（採血や点滴、心電図記録等）などの医療に参加します。

明日の医療を支える人材育成のため、またよき医師、薬剤師、看護師を養成するために、患者さまのご理解、ご協力をお願いします。

目次

病院の理念／病院の基本方針／患者さまの権利と責務について／
こどもの患者さまの権利に関する事項／患者さま、並びにご利用の皆さまへ／
入院患者さまへのお願い／当院は厚生労働省の基幹型臨床研修病院です／
医学生・薬学生・看護学生等の医療参加について

入院までの手続き	2
入院時にご用意していただくもの	2
日用品等ご用意していただくもの	3
こどもセンターへの入院でご用意していただくもの	3
駐車場について	3
特別療養費(差額ベッド)について	3
入院期間中の他の医療機関への受診について	4
入院中の過ごし方などについて	4
感染予防について	6
個人情報について	7
安全で快適な入院生活を過ごしていただくために	7
入院費用の支払いについて	8
包括評価(DPC)に伴う入院診療費の算定について	9
面会について	10
退院時の手続きについて	11
病院の設備等について	11
病棟・病院案内	11
1階・地階平面図	12



入院までの手続き

- ◆診察の結果、入院治療をお受けになることが決まりましたら、入退院受付で入院予約をしてください。
- ◆入院日時が決まっていない方は、決まり次第、後日お電話等でご連絡いたします。
- ◆連絡がありましたら、指定された日時にお越しください。
なお、指定の日時に入院できない場合や、入院予約を取り消したい場合には、早めに各科外来受付にその旨をご連絡ください。

◆連絡先 045-366-1111(代表) ◆受付時間 8:30~17:00(月~金曜日)
8:30~12:30(第2・4・5土曜日)

入院の時にご用意していただくもの

●入退院受付にお出しいただくもの

- ◆診療券 …………… 入院中は病棟で使用します。退院時に病棟よりお返しいたします。
- ◆健康保険証 …………… 当日、内容を確認させていただき、その場でお返しいたします。
・各種受給者証
(介護保険証等)
- ◆限度額適用認定証 …… 請求額が高額になることもありますので、申請をお勧めしています。(8ページ参照)
- ◆入院証書 …………… 連帯保証人(親族又は保護義務者、その他医療費について保証できる方)を記入のうえ、ご提出ください。
- ◆特別室等の入室 …… 室料のかかるお部屋に入室される場合、必要事項を記入のうえご提出ください。
特別室の予約については、ご希望に添えないこともありますので、予めご了承ください。
- ◆入院時預かり金(保証金) …… 入院時に預かり金が必要です。預かり金は退院時に精算しますので、「預り証」は大切に保管してください。

分類	大部屋の場合の 預かり金	個室A、個室B、2人室の場合の 預かり金+100,000	特別室の場合の 預かり金+200,000
一般保険・自費・交通事故	100,000	200,000	300,000
老人保険	60,000	160,000	260,000
乳児・幼児	30,000	130,000	230,000
産科分娩	200,000	300,000	

※入院時預かり金は現金での預かりとさせていただきます。クレジットカード・デビットカードのご利用はできませんので、ご了承ください。

- ◆入院履歴確認書 …… 入院予約時、入退院受付にて配付したものです。
- ◆退院証明書 …………… 他の医療機関で発行されたもので、退院時より3ヶ月以内のものがあればご提出ください。
- ◆ご印鑑 …………… 認印で結構です。

●病棟スタッフステーションにお出しいただくもの

- ◆検査、麻酔の同意書等
- ◆入院セットレンタル申込書 …… ご記入の上ご持参ください。
- ◆普段服用しているお薬がある場合は、現在使用中のお薬が確認できるもの(お薬手帳・薬剤情報提供書・お薬・サプリメントなど)を持参してください。お持ちいただいたお薬の使用可否は、診療により判断させていただきますのでご了承ください。

日用品等ご用意していただくもの

- ◆患者さまにご用意していただくもの
 - ・上着(ガウン、カーディガン等) ・下着 ・くつ下 ・電気ひげ剃り ・携帯電話の充電器
 - ・室内履き(かかとを覆うタイプの靴。スリッパ及びクロックスは滑りやすいことから不可)
- ※持ち物の紛失には、ご注意ください。
- ◆寝巻・パジャマ・タオルは、衛生管理のため、レンタルのご利用をお願いしております。ご理解ご協力をお願いします。また、ドライヤーは病棟にご用意しております。
- ◆持ち込みをご遠慮いただいているもの
 - ・危険物(ナイフ、ハサミ、ライター等) ・テレビ、大型の電気製品
- ※貴重品及び現金は、備えつけの鍵つき引出しに保管し、ご自分で管理してください。多額の現金はお控えください。

こどもセンターへの入院でご用意していただくもの

- ◆患者さまにご用意していただくもの
 - ・母子手帳 ・洗面用具・コップ ・室内履き(上履きでも可)
 - ・上着・下着(着替えは毎日行いますので、2~3組はご用意ください)
- ◆寝巻・パジャマ・タオルは、衛生管理のため、レンタルのご利用をお願いしております。ご理解ご協力をお願いします。
- ◆オモチャは2~3個までとし、高価なもの、大きいものはご遠慮ください。
- ※持ち物には名前の記入をお願いします。

駐車場について

- ◆外来患者さま専用のため、入院中の駐車はご遠慮ください。
- 利用された場合は規定の料金を申し受けます。
- ◆入院当日、自家用車でご来院される場合は必ず運転者を同伴する等の方法をお願いします。
- ◆駐車料金……30分無料 30分以上4時間まで400円 以降1時間ごとに100円
- ※入院患者さま及び面会の方は、駐車料金の減額対応はございません。公共交通機関をご利用ください。

特別療養費(差額ベッド)について

- ◆当院では原則として、特別室・2人室は有料となっています。ご希望される場合には、入退院受付、または、病棟スタッフステーションにご相談ください。なお、お部屋の使用状況等により、ご希望に添えない場合や、お部屋を変更していただくことがありますので、ご了承ください。
- ◆室料は次のとおりです。(税込)

特別室	30,800円	TV・電話・浴室・トイレ・簡易キッチン・冷蔵庫・クローゼット
個室A	20,900円	TV・電話・浴室・トイレ・冷蔵庫・ロッカー
個室B	11,000円	心臓血管センターのみ
2人室	7,700円	5階北病棟・5階南病棟のみ

上記の金額は一日あたりの金額です。したがって入院日・退院日もそれぞれ一日の料金をいただきます。その他のお部屋は、室料の徴収はありません。

- ◆制度として、入院期間が180日を超える入院患者さまには、選定療養費をご負担いただきます。なお、患者さまの状態等により、除外される場合があります。

入院期間中の他の医療機関への受診について

- ◆保険診療において、入院期間中に、他の医療機関へ受診することや、お薬の処方を受けることは原則できません。
当院入院中に持参されたお薬がなくなる場合や他医療機関の予約が重なっている場合など、他医療機関への受診を希望される場合は、まずは病棟スタッフにご相談ください。

入院中の過ごし方などについて

- ◆当院では患者さまご本人の確認のために、ネームバンドの着用をお願いしております。患者さまの誤認を防止することを目的としております。多少ご不便をおかけしたり、違和感を感じられる場合もあるかとは存じますが、趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。
- ◆消灯時間は午後9時30分です。
- ◆入院されてから、ご本人、他の患者さまの病状等により、病室・病棟が変更になる場合があります。ご了承ください。
- ◆患者さまの状況が変化した場合は、夜間・休日を問わず病院から連絡をさせていただく場合があります。
- ◆病院建物内を含め、敷地内は全て禁煙です。
- ◆職員に対してのお心付け等は一切お断りします。

● 入れ歯・補聴器をお使いの患者さまへ

- ◆入院後は、手術、検査、処置などのため入れ歯（総入れ歯・部分入れ歯）・補聴器を外す場合がありますので、下記の事項についてご協力をお願いします。
 - ・取り外せる入れ歯・補聴器があることを、入院時にお知らせください。
 - ・後日、入れ歯・補聴器をお持ちになった場合は、看護師にお知らせください。ご一緒に確認させていただきます。

● 食事について

- ◆朝食8時、昼食12時、夕食6時前後となります。
- ◆病院で配膳される食事は患者さまの病状に合わせたお食事です。入院中は基本的に病院給食を召し上がってください。
- ◆お食事に必要な箸、湯呑みはその都度病院でご用意させていただきます。
- ◆お食事でお困りのことがございましたら医師・管理栄養士・看護師にご相談ください。
- ◆食物アレルギー（その食品を摂取すると症状があらわれるもの）がある場合は、必ず入院時にお申し出ください。

● 付き添いについて

- ◆原則的に付き添いは必要ございませんが、患者さまの状況によって許可される場合もありますので医師・看護師にご相談ください。付き添われる場合は、許可願いの書類が必要となります。

● 外出・外泊について

- ◆入院後の外出や外泊を希望される方は医師・看護師にお申し出ください。
- ◆入院後に病院以外の場所へ行く場合は、届け出書類の提出が必要です。

● 診断書・証明書等について

- ◆ 診断書・証明書等が必要な場合は、病棟クラーク（事務員）までご依頼ください。
- ◆ 退院されてから診断書・証明書等が必要な場合は、入院されていた科の外来受付にお申し出ください。救命救急センターに入院されていた場合は、救命救急センター受付までお申し出ください。

● 院内における携帯電話等情報機器の使用について

【使用上の注意点】 以下の点に注意するようご協力をお願いします。

1. 院内各部署の掲示に従ってください。
2. 医療用機器から、15cm程度離してください。
3. 院内ではマナーモードに設定してください。
4. 通話をする場合は、所定の場所で周囲の迷惑にならないようご配慮ください。
5. メール等使用の際は、所定の場所で周囲の方に迷惑がかからないようご配慮ください。
6. 音楽・動画等の視聴をする場合は、周囲の迷惑にならないようご配慮ください。
7. カメラ機能を利用する場合は、著作権等の知的財産権、肖像権、プライバシー権等の他人の権利を侵害しないことや個人情報漏洩しないことに注意し、かつ、撮影時に周囲の迷惑にならないようご配慮ください。
8. 危険ですので、歩きながらの使用はお控えください。
9. 病室内での使用は、午前7時から午後9時までです。
10. 適宜、職員から指示があった場合には、ご協力ください。

● 入院中の心配事は

- ◆ 入院したことからおきるいろいろな心配事や社会保障制度の活用、または退院後の在宅療養（看護）についてのご相談などを患者支援センター入退院支援担当がお受けします。ご希望の方は、医師・看護師にお申し出ください。
- ◆ 結核医療、生活保護法、障害者自立支援法（育成医療・更正医療・精神通院医療）、原爆医療、養育医療、小児慢性特定疾病、特定疾患（指定難病）、労働災害、公務災害、公害医療、中国残留邦人等の医療、肝炎治療等の諸手続きについてのご相談は諸法受付にお申し出ください。
- ◆ 苦情等のご意見は、患者支援センター患者さま相談窓口にお申し出ください。

● 防災等について

- ◆ 各病棟等に非常口がありますので、ご確認ください。
- ◆ 病院は、防災について十分な管理を施しておりますのでご安心ください。
- ◆ 災害の際にはまずご自身の身体を防護され、職員の指示に従ってください。
- ◆ 防犯上、夜間の出入口は、オートロックとなっています。

● その他

- ◆ 入院中のお薬について、当院では、国の方針に従いジェネリック医薬品の使用を推進しています。
- ◆ 新聞は1階のコンビニエンスストアにてお買い上げいただけます。
- ◆ 宅配便（発送）の取り扱いについて
 - ・ ご入院される際に患者さま宛の郵便・宅配便は原則お取り扱いしていません。
 - ・ ご入院中に宅配便（発送）のご利用をご希望の場合は、1階コンビニエンスストアまたは地下1階「ハートイン」（医療・衛生材料販売店）をご利用ください。（11ページ参照）

感染予防について

感染対策の基本は、手指衛生と咳エチケットです。

手指衛生

病室前にはアルコール手指消毒剤、病室には手洗い場が設置されています。手洗い方法も表示されていますので、正しく手洗いを行ってください。

入室時 退室時 には
手指を消毒してください。

速乾性手指消毒薬の使用方法(ラビング法)



手指

- 消毒薬適量を手のひらに取り
ます。
- 初めに両手の指先に消毒薬を
すりこみます。
- 次に手のひらによくすりこみます。
- 手の甲にもすりこんでください。
- 指の間にもすりこみます。
- 親指にもすりこみます。
- 手首も忘れずすりこみます。
乾燥するまでよくすりこんで
ください。




飲用不可 火気厳禁

衛生的手洗い手順

(医療現場において感染の予防策として行う手洗い)



手指の洗浄






- 流水で洗浄する部分
をぬらす。
- 薬用石けんまたは
消毒薬などを手のひらに
とる。手のひらを洗う。
- 手のひらで手の甲を
包むように洗う。
反対も同様に。
- 指の間もよく洗う。
- 指までよく洗う。
- 親指の周囲もよく洗う。
- 指先、爪もよく洗う。
- 手首も洗う。
- 流水で洗い流す。
- ペーパータオル等で
拭く。

図:ヨシダ製薬資料より

咳エチケット

咳やくしゃみなどの症状がある場合には、マスクの着用をお願いします。
なお、感染症の流行時期では、常時マスク着用をお願いすることがあります。

個人情報について

◆病棟では、医療安全を優先するという観点から、患者さまご本人の確認のため、次のようなことがらについてお名前を表示し利用させていただきます。不都合なことがありましたらお申し出ください。

- ・病室の入り口
- ・点滴のシール
- ・蓄尿袋の氏名
- ・ベッド（頭側・足元側）
- ・患者食堂利用票
- ・検査のための血液や尿の容器 など
- ・ネームバンド
- ・食札
- ・与薬車の名札
- ・入浴予約表

◆個人情報保護のため、お電話での病状説明や入院の有無、病室番号等のお問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

◆入院の有無や病室番号を面会者にお知らせすることに不都合のある方は、あらかじめお申し出ください。

安全で快適な入院生活を過ごしていただくために

● 転倒・転落予防対策について

入院生活をする病院の環境は、それまで住み慣れた家庭とは異なります。

その生活環境の変化に病気やけがによる体力や運動機能の低下が加わり、思いもかけない転倒・転落事故が起こることが少なくありません。特に高齢者の方は、加齢に伴う認識力・運動能力の低下により、結果として深刻な事態を招く恐れがあります。

大変危険な場合には、安全対策として行動制限や身体拘束の用具を使用させていただくこともありますので、ご理解をお願いします。

当院では、生活環境を整備しながら転倒・転落の予防に十分に注意しておりますが、さらに安全を高めるためには、ご家族のご協力が欠かせません。ご家族の面会は患者さまの励みになると共に、自宅と同じような環境作りには大変役立ちます。できるだけ面会に来てくださいますようお願いいたします。

ご心配なことがありましたら、遠慮なく医師・看護師にご相談ください。

自己チェック

項目に1つでもチェックのつく方は、転落・転倒の危険性が高くなります。

- 1年以内に転倒したことがある（いままでに転倒したことがある）
- 興奮している
- 日常生活に影響する視力障害がある
- 頻回のトイレが必要である
- かろうじて1人で立てるが、移動に介助が必要である
- 初めての入院である
- 人に頼むのを遠慮しやすい
- 睡眠薬を飲んでいる



入院費用の支払いについて

- ◆お会計は、入退院受付または救命救急センター受付（時間外）で現金及びカードでのお支払いが可能です。

お支払い場所		
月曜日～金曜日	8:30～17:00	入退院受付
第2・4・5土曜日	8:30～12:30	
第1・3土曜日、日曜日、祝祭日 開学記念日（10月第2土曜日） 年末年始（12/29～12/31及び1/3）	9:00～12:30	
上記以外		救命救急センター受付

ご利用いただけるカード

- UCカード
- マスターカード
- VISAカード
- デビットカード
- JCBカード
- AMEXカード

※デビットカードとは、金融機関で発行されたキャッシュカードが、診療費のお支払いにそのままご利用いただけるサービスです。お支払いの際にキャッシュカードを使用し、端末に暗証番号を入力すると、診療費が患者様の金融機関の口座から即時に引き落とされる仕組みになっています。

- ◆入院にかかる費用は、月1回月末締めでご請求させていただきます。
- ◆請求書は、患者さま、またはご家族の方へ毎月10日前後にお配りいたします。お支払いは、月の中頃までをお願いします。
- ◆救命救急センターにご入院の患者さまについては、救命救急センター受付で請求書をお預かりしております。
- ◆医療費の中には、治療費・入院料・看護料・室料・食事料などが含まれております。
- ◆入院費のお支払時に保険証の確認をさせていただきますので、ご持参願います。（毎月確認いたします）
- ◆医療費についてご不明な点がございましたら、お支払いいただく前に入退院受付にお問い合わせください。
- ◆領収証は医療費控除などに必要となりますので大切に保管してください。
入院医療費領収証の紛失等で領収証明書の発行が必要な場合は入退院受付で1枚につき1,100円（税込）で、発行しております。
- ◆退院時のお会計は、保険証と保証金預り証をお持ちください。

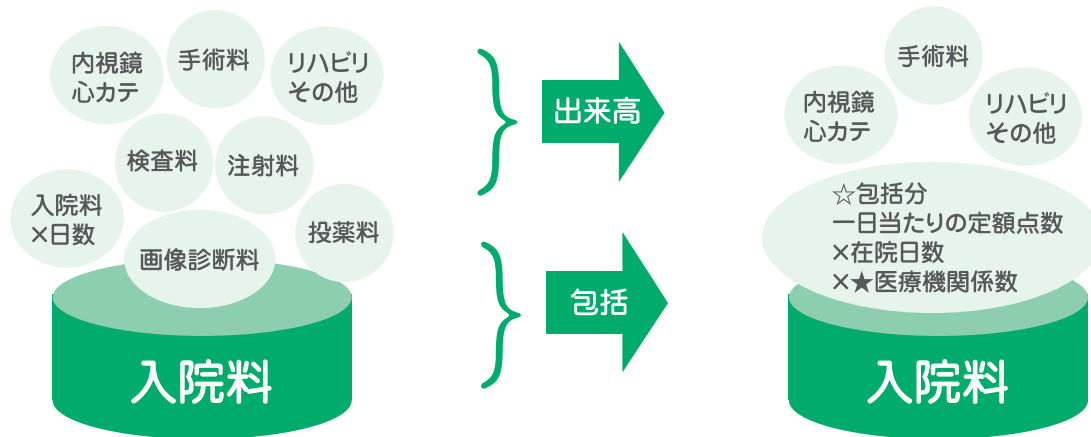
高額療養費（限度額適用認定証）のご案内

- ◆70才未満の方および70才以上で負担割合3割（現役並み所得）の方は、入院時に健康保険限度額適用認定証を保険証に添えてご提示いただきますと、月ごとの医療費のお支払いは自己負担額までとなり、窓口での医療費負担が軽減されます。
限度額適用認定証の交付は、健康保険加入先にお問い合わせください。
- ◆限度額認定証の提示がなく、1カ月（1日～末日）の医療費（保険診療内自己負担分）が一定額を超えた場合、一旦医療費の3割（又は2割）をお支払いいただき、後日「高額療養費」の手続き（償還払い）をする必要があります。
ご不明な点は入退院受付までご相談ください。

包括評価（DPC）に伴う入院診療費の算定について

◆患者さまの入院診療費についての内訳は下記①～③の合計となります。

① 保険診療費（入院料）



◆当院は2006年4月1日より包括評価制度（定額払い制）により入院料を算定しております。

$$\text{入院料} = \left[\text{☆包括評価制度} \right] \times \text{在院日数} \times \text{★医療機関別係数} + \left[\text{出来高評価分} \right]$$

☆包括評価（DPC）とは

診療行為ごとに計算をする従来の「出来高払い方式」とは異なり、「包括評価制度」では入院される患者さまの病気、病状をもとに処置などの内容や、入院日数などに応じて定められた診断群分類とよばれる区分ごとに、一日当たり定められた定額の入院料のことをいいます。この「包括払い方式」の計算には入院基本料・検査・投薬・注射・画像診断等（一部適用外のものを除く）が含まれていますが、手術・輸血・リハビリテーション等は含まれませんので、この部分は「出来高払い方式」で計算されます。

★医療機関別係数とは

保健医療機関ごとに別に厚生労働大臣が定めた調整係数、入院基本料等加算を係数化した評価係数を合算させたもの。

*病名・治療内容により、請求内容（包括部分）が変更され請求金額が変わる場合もございます。退院してから後日、追加徴収または返金のご連絡をさせていただくことがありますので、ご了承ください。

*病名・治療内容により、包括評価（定額払い制）にあてはまらない場合があります。この場合は従来どおりの出来高評価となります。

② 食事療養費

◆食事は、1食あたり（朝・昼・夕）での算定となります。包括対象外も同じです。

③ 特別療養環境料（室料差額料金・消費税込み）

面会について

	平日	土曜日	日曜・祝日
一般病棟 こどもセンター 救命救急センター 周産期センター (母性部門)	14:00～20:00	12:00～20:00	11:00～20:00
周産期センター (新生児部門)	11:00～20:00		

面会の方は入院患者さまの十分な治療と安静のために次のことをお守りください。

- ◆1階面会受付で手続きのうえ、面会バッチをつけて病棟スタッフステーションにお寄りください。
- ◆大勢の方の面会は入院患者さまの安静の妨げとなりますのでご遠慮ください。
また、感染防止のうえからも小学生以下のお子様の面会のご遠慮ください。特にこどもセンターについては、父母・祖父母・中学生以上の兄弟のみの面会となります。
- ◆面会の方の病室内での飲食はご遠慮ください。
- ◆病状によっては、面会をお断りする場合、またはその時間を制限させていただく場合がありますのでご了承ください。
- ◆面会の方のトイレは、1階、地下1階のトイレをご利用ください。

救命救急センターの面会は

- ◆原則としてご家族に限らせていただきます。1回の面会は2名程度とし、小学生以下の方は感染防止のためにご遠慮ください。
- ◆1階救命救急センター受付で手続きを行ってください。

ご家族・お見舞いの皆様へ

院内には抵抗力の弱い患者さまが多くいらっしゃいます。院内感染の原因となりますので、以下の方は、お見舞いをご遠慮頂きますようお願いいたします。

1. 下痢の方、嘔吐のある方、およびノロウイルス感染症、ロタウイルス感染症と診断された方
2. インフルエンザと診断された方
3. 肺炎と診断された方
4. 結核と診断され、治療中の方
5. 高熱、汚い痰など感染症状のある方
6. 咳、痰のひどい方

なお軽い咳、痰がでる方で、感染症状（発熱、汚い痰など）のない方は、マスクをして病院内にお入りください。マスクは玄関入り口でお買い上げいただけます。

- ・インフルエンザの時期には、患者さまにうつさない為に、全ての面会者の方にマスク着用をお願いすることがあります。
- ・感染症流行期には、面会制限をする場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ・花・食べ物等の持ち込みはご遠慮ください。

退院時の手続きについて

- ◆ご退院日に、会計の準備が出来ましたら病棟にご連絡いたしますので、保険証と預り証をご持参のうえ入退院受付にてご精算ください。
- ◆午前中の退院を原則としております。
- ◆第1・第3土曜日と、日曜・祝日の退院時のお支払い場所は、8ページをご参照ください。
- ◆お会計が済みますと「退院手続き終了書」をお渡しいたしますので、病棟スタッフステーションに提出し診察券をお受け取りいただき、次回外来予約等をご確認後お帰りください。

病院の設備等について

- ◆食堂
11:00～14:00（平日および第2・4・5土曜日）
[定休日 日曜・祝日、第1・3土曜]
- ◆コンビニエンスストア（食品・雑貨・ATM）
（24時間）
- ◆医材ショップ「ハートイン」（日用品・衛生材料）
9:00～18:00（平日）
9:00～15:00（第2・4・5土曜日）
- ◆コインランドリー
コインランドリー（24時間）※洗剤自動投入
- ◆理髪室 [要予約]
9:00～18:00（平日および第2・4・5土曜日）
[定休日 日曜・祝日・火曜、第2・3月曜]
- ◆テレビ・保冷庫
※救命救急センター病棟にはテレビ・保冷庫はありません。
※こどもセンター・3北病棟は保冷庫が付きません。
カード販売機 2F～5F エレベーターホール
1F 正面玄関
カード精算機 入退院前出入口

※最新情報はホームページを参照ください。

病棟・病院案内

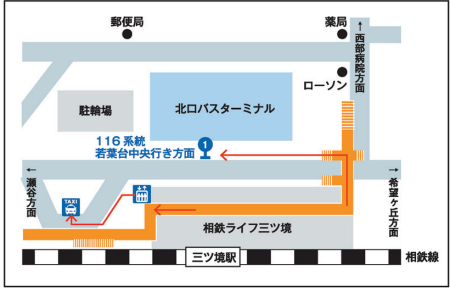
病棟

	北	南	管理棟	
5F	リウマチ・膠原病内科 腎臓・高血圧内科 血液内科 呼吸器内科	脳神経内科 脳神経外科 眼科		
4F	消化器・一般外科 形成外科 皮膚科 泌尿器科	腎臓・高血圧内科 消化器内科 代謝・内分泌内科		
3F		整形外科 耳鼻咽喉・頭頸部外科	医局 看護部	
2F	循環器内科 心臓血管外科	こどもセンター	手術部 手術待合室 救命救急センター	周産期センター （産婦人科・新生児科）
1F	画像診断・治療部 臨床検査部 内視鏡部 薬剤部 患者支援センター 患者さま相談窓口 健康管理部 栄養相談室 救命救急センター受付 入退院受付 各科外来受付 新患諸法受付 外来会計受付 コンビニエンスストア			
B1F	リハビリテーション部 核医学 MRI 腎臓ケア・サポートセンター 食堂 理髪室 コインランドリー 医材ショップ「ハートイン」（衛生用品等販売） ラウンジ			

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 アクセス

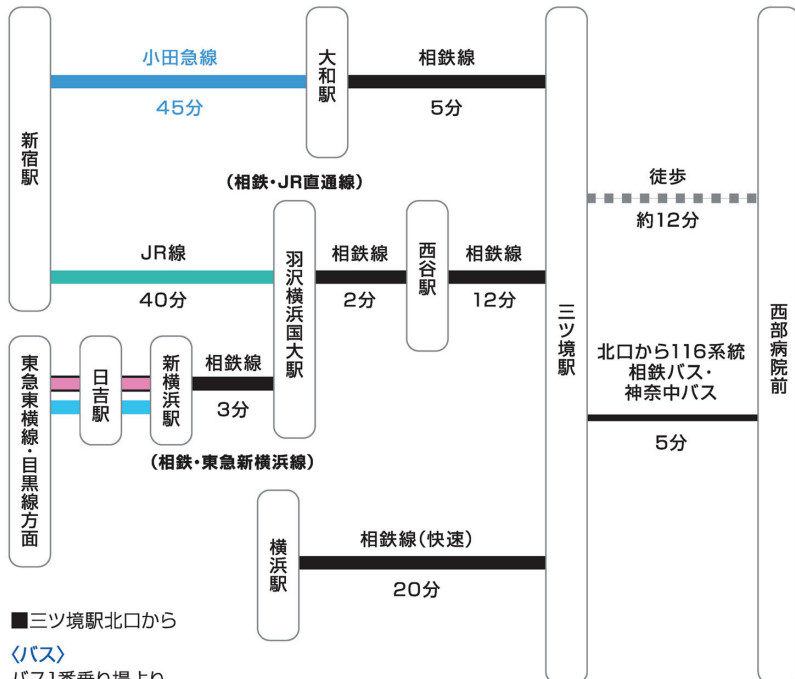


【三ツ境駅北口 案内図】



詳しくはHPへ

●公共交通機関ご利用の場合



■三ツ境駅北口から
 <バス>
 バス1番乗り場より
 116系統 若葉台中央方面行
 「西部病院前」下車(三ツ境駅より3つ目)
 <徒歩>
 野境道路沿い徒歩約12分(約1km)
 神奈川県内広域水道企業団隣り

●お車でお越しの場合

東名高速 横浜・町田I.Cより保土ヶ谷バイパス 横浜方面へ
 ・上川井I.C左折(国道16号線横浜方面)
 ⇒ 上川井交番前交差点右折 ⇒ 野境道路直進2Km左側
 ・下川井I.C 右折(丸子・茅ヶ崎線:中原街道) ⇒ トンネルを抜け西部病院入口交差点右折 ⇒ 野境道路直進300m 右側

●駐車料金

30分以内 無料
 31分~4時間まで 400円
 4時間以上 400円+以降1時間毎に100円
 ※玄関前ロータリーへの一般車輛乗り入れについて、患者さま等送迎のための一時的な場合を除き、駐車車はご遠慮ください。

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
 〒241-0811 神奈川県横浜市旭区矢指町1197-1
 ☎045-366-1111(代表)
<https://seibu.marianna-u.ac.jp/>